

## 広島アニメーション

だより

広島メディア芸術を発信する情報誌



特集1



ポップカルチャーひろしま2018

## 世界各地からコスプレイヤーが集結!? 6月16日(土)・17日(日)開催!!

8

ポップカルチャーイベントをテーマにしたイベント「ポップカルチャーひろしま2018」が、6月16日(土)・17日(日)に旧日本銀行広島支店や合人社ウェンディひと・まちプラザ、頼山陽史跡資料館・庭園などを会場に開催されます(主催:ポップカルチャーひろしま2018実行委員会、共催:NPO法人音楽は平和を運ぶ)。

アニソンのカラオケや同人誌即売会のほか、コスプレパフォーマンスには韓国や中国、インドネシア、シンガポールなど10以上の国や地域からの参加者が予定されています。ポップカルチャーを通じた笑顔の交流が広島から始まる予感がします。

現在、日本のマンガやアニメ、ゲームなどポップカルチャーは世界中にも楽しまれています。こうしたポップカルチャーによる若者達の交流をめざすイベントが、昨年8月26日(土)・27日(日)に旧日本銀行広島支店、頼山陽史跡資料館で開催されました(主催:広島ポップカルチャー交流促進委員会、共催:NPO法人音楽は平和を運ぶ)。昨年のイベントでは、有識者によるシンポジウムやアニメ作品の音楽コンサート、コスプレパフォーマンスやアイドルを目指す若者達のステージに加え、人気声優の関智一さんやアニメーション映画『この世界の片隅に』の片渕須直監督によるトークなど盛りだくさんの内容のイベントでした。とくにコスプレパフォーマンスでは日本・

中国・韓国の若者達による交流も見られ、まさにポップカルチャーによる国際交流の可能性が強く感じられたイベントになりました。

今年はポップカルチャーによる交流をさらに追求。コスプレパフォーマンスには日本以外に韓国や中国、インドネシア、シンガポール、フィリピン、ベトナム、タイ、香港、台湾などからコスプレイヤーの参加が予定されています。さらにゲスト声優やアニソンカラオケなどのステージ、同人誌即売会など昨年より内容がパワーアップされるそうです。実行委員会事務局の島村誠事務局長は「国や地域を越えた若者達の交流の場が広島から広がるきっかけになれば」と期待されています。

# 世界につながるポップカルチャー、更にパワーアップ！ 10以上の国と地域からコスプレイヤーが集結！？



## スペシャルゲスト 「麗華 -REIKA」さん

海外でも大人気のコスプレイヤーでフォロワーも10万人以上！  
海外を中心に年間24回程度海外コンベンションなどに出演。  
コスプレに対するワークショップの講師としても活動！



## コスプレステージナビゲーター 「kirin」さん

日本コスプレ写真協会理事、オタク向けのBAR、  
美容室などの4店舗手がける迅風社代表。  
ロシアや韓国などコスプレを通じて国際交流しています！

### ①アジアのコスプレイヤー パフォーマンスステージ

6月16日(土) 14:00～14:45 15:45～16:30  
6月17日(日) 15:30～16:15 旧日本銀行広島支店特設ステージ  
中国、ベトナム、韓国、香港、タイ、シンガポール、フィリピン、  
インドネシア、台湾、日本、10以上の国と地域からコスプレイヤー  
が一堂に集まり、トークやパフォーマンスを繰り広げます。

★ステージナビゲーター：kirin

★スペシャルゲスト：麗華 -REIKA

### ②コスプレ交流イベント

6月16日(土) 11:00～17:00、6月17日(日) 11:00～17:00  
旧日本銀行広島支店会場内 頼山陽史跡資料館・庭園  
ゲストコスプレイヤー以外のコスプレ参加も大歓迎です。旧日本銀行  
広島支店や頼山陽史跡資料館・庭園で自由に交流や撮影ができます。  
(申込不要、要当日受付。衣装はご持参ください)  
タイミングがあればゲストコスプレイヤーとの交流も可能です！

### ③今井麻美ライブステージ・トークショー

6月16日(土) 13:00～13:40 15:00～15:30  
6月17日(日) 14:00～14:30 旧日本銀行広島支店特設ステージ  
『アイドルマスター』シリーズの如月千早役、『STEINS;GATE』の牧  
瀬紅莉栖役など、有名アニメやゲーム作品に多数出演している人気  
声優・今井麻美さんが来場します！  
今井麻美さんから声優の仕事やアフレコ現場、アニメ業界の話が聞  
けるトークショーと、今井麻美さんが歌う豪華アニソンライブ、ア  
ニメ好きには見逃せない2日間となります。

### ④カラオケ大会「ひろしまアニソン王」

予選：6月16日(土) 12:30～15:00  
合人社ウェンディひと・まちプラザ6F マルチメディアスタジオ  
本選：6月17日(日) 12:15～13:30  
旧日本銀行広島支店特設ステージ  
自分の好きなアニソンやボーカロイド、特撮、ゲームなどサブカルチャー  
ソングで会場を盛り上げよう！

★ステージナビゲーター：木村優紀

### ⑤オールジャンル同人誌・同人グッズ即売会『安芸コミ』

6月17日(日) 11:00～15:00 合人社ウェンディひと・まちプラ  
ザ5F 研修室  
学生、若きクリエイター、サークル等の作品展示及び作品即売会を  
行います。クリエイターたちの活動発信の場を提供します！

### ⑥アクターズスクール広島 ステージ

6月16日(土) 12:10～12:40  
6月17日(日) 11:30～12:00 旧日本銀行広島支店特設ステージ  
世界で活躍するPerfumeやBABYMETALのSU-METAL等を輩出  
した本格的アーティスト養成スクールでレッスンを重ねる生徒のス  
テージ。アニメソングも歌って、踊ります！

### ⑦学生によるポップカルチャー作品展示

6月16日(土) 12:00～16:00  
合人社ウェンディひと・まちプラザ5F 研修室  
広島県内の大学・専門学校でマンガ・イラストを学ぶ学生たちによ  
る作品展示！

【名称】「ポップカルチャーひろしま2018」【会期】2018年6月16日(土)～6月17日(日)【観覧】10:00～17:00

【会場】旧日本銀行広島支店 頼山陽史跡資料館(庭園・茶室) 合人社ウェンディひと・まちプラザ【入場料】無料

【主催】ポップカルチャーひろしま実行委員会【共催】NPO法人 音楽は平和を運ぶ

【後援】広島県観光振興局 文化芸術課 / 広島市市民局文化スポーツ部 文化振興課 / テレビ新広島 事業部

【協力】国際オタクイベント協会 / コスカレード実行委員会 / 総合学園ヒューマンアカデミー広島校 / NPO法人 広島アニメーションシティ / 広島国際学院大学 / 広島メディア芸術振興プロジェクト会議(五十音順)【ウェブサイト】<http://www.pophi.jp>

※掲載情報は2018/3/12現在のものです。適時変更になる可能性があります。主催ウェブサイトなどで最新情報をご確認ください！

## 特集 2 第 17 回広島国際アニメーションフェスティバル HIROSHIMA2018

### 国際名誉会長はクリ ヨウジ氏！

8月23日(木)～27日(月)にJMSアステールプラザを会場に開催される第17回広島国際アニメーションフェスティバルの国際名誉会長はクリ ヨウジ氏です。クリ ヨウジ氏は長年にわたり、アニメーションや漫画、美術、アートの分野でご活躍を続けられ、世界的にも知られています。また、氏は第17回大会の公式ポスターのアートワークも手がけられています。

#### 国際選考委員も決定！

コンペティションの一次審査を行う国際選考委員も決定しました。

**キネ オーネ氏**(ノルウェー)  
映画・演劇ディレクター、プロデューサー

**フェラン ガヤート氏**(カタルーニャ/スペイン)  
アートディレクター

**メノ ドウ ノイヤ氏**(オランダ)  
ヴィジュアル・アーティスト

**クリスティナ リマ氏**(ポルトガル)  
CINANIMA 国際アニメーション映画祭プログラマー、運営メンバー

**長尾 真紀子氏**(日本)  
アニメーション制作、普及、研究



▲第17回大会のポスター

日程 8月23日(木)～27日(月)

会場 JMSアステールプラザ  
(広島市中区加古町)

主催 広島国際アニメーションフェスティバル実行委員会、広島市、  
(公財)広島市文化財団

共催 国際アニメーションフィルム協会日本支部 (ASIFA-JAPAN)

公認 国際アニメーションフィルム協会 (ASIFA)

協力 日本アニメーション協会



▲クリ ヨウジ氏

### ● Report

「広島国際アニメーションフェスティバルが世界に誇る映画祭といわれる 10 の理由展」& ワークショップ：「映画祭で使える英会話フレーズ、話してみよう」

今年8月の第17回広島国際アニメーションフェスティバルの開催に向けて、興味深い応援イベントが次々と開催されています。

2月19日(月)～25日(日)にエディオン蔦屋家電2Fイベントルーム(広島市南区松原町)においてフェスティバルの魅力をわかりやすい展示で紹介する「広島国際アニメーションフェスティバルが世界に誇る映画祭といわれる 10 の理由展」が催されました。

また、同じ会場では、2月21日(水)にワークショップ：「カトコト英会話映画祭で使える英会話フレーズ、話してみよう」が実施されました。アニメーションフェスティバルには世界中から多くの方々が来られますので、英語で会話をするポイントをわかりやすく教えて頂きました。講師のきさくなお人柄と参加者の熱気でワークショップはとても盛り上がりました。参加者からは「ぜひ続編を！」という声も上がっています。



▲会場の様子 / 講師 CHORO

#### 充実の特別プログラム

広島国際アニメーションフェスティバルでは、世界のアニメーション作家による最新作品のコンペティション(公開審査)のほか、さまざまな特別プログラムが予定されています。今大会の特別プログラムでは、クリヨウジ短編作品特集、マイケル デュドク ドゥ ヴィット長編作品『レッドタートル ある島の物語』ほか短編2作品の上映とトークも予定されています。また、ラウル セルヴェ短編作品特集、エストニアのアニメーション大特集などファン必見のプログラムももちろん世界や日本のアニメーション作家の作品上映や学生優秀作品特集、そして平和のためのアニメーション特集や子どものためのアニメーション特集などたくさんのプログラムが予定されています。

詳細は、実行委員会のウェブサイト(<http://hiroanim.org/>)で随時紹介される予定ですので、ぜひチェックしてみてください。

### ▶ Pickup

#### 平成 29 年度 (第 68 回) 芸術選奨 山村浩二氏がメディア芸術部門で文部科学大臣賞を受賞！

『頭山』や『カフカ 田舎医者』で広島国際アニメーションフェスティバルでグランプリを獲得された山村浩二氏が第68回芸術選奨・メディア芸術部門で文部科学大臣賞を受賞されました。受賞理由は次の通りです。

《日本アニメーション 100 年と言われる記念すべき年でのアニメーション作家・山村浩二氏の授賞は大変意味のあるものである。渋谷ユーロスペースで新作として上映された「サティの「パレード」」と「怪

物学抄」は世界的なコンペティションで注目された。短編アニメーションで「世界のヤマムラ」と高く評価されているにも関わらず、多くの領域をまたぐメディア芸術という括りの中で待ち望まれた受賞とも言える。現役作家として第一線で活動しつつ、作品そのものが後進への力強いメッセージとなっており、短編アニメーションの若い制作者を牽引している。》

広島国際アニメーションフェスティバル事務局



▲ボランティア

#### ● ボランティアの募集

世界のトップクリエイターが集結する国際的な映画祭にあなたも参加しませんか？映画祭の運営をサポートしてくれるボランティアを募集しています。映画祭だけでなく、事前に開催するPRイベントなど活躍の場はたくさん。語学ができなくても大丈夫です。

公式サイトのボランティア募集ページもしくは左の二次元コードよりお申し込み下さい。



▲SNS サポーター

#### ● SNS サポーターの募集

Facebook や Twitter に投稿された「広島国際アニメーションフェスティバル」の投稿などに「いいね！」や「シェア」や「RT (リツイート・引用リツイート)」をして頂く事で情報拡散にご協力下さる方を募集しています。素敵な特典もあります。左の二次元コードよりお申し込み下さい。

#### ● お問い合わせ先

広島国際アニメーションフェスティバル事務局 <http://hiroanim.org>

〒730-0812 広島市中区加古町 4-17 JMS アステールプラザ内 TEL : 082-245-0245 FAX : 082-504-5658

## ◆呉市立美術館「この世界の片隅に」マンガ原画展 2年ぶりに開催！ クラウドファンディングで運営費用を募る

この史代先生の「この世界の片隅に」マンガ原画が呉に帰ってくる！

この史代「この世界の片隅に」は、2007(平成19)年から2009(平成21)年にかけて『漫画アクション』(双葉社)に連載されたマンガです。昭和19年に広島市江波から呉に嫁いだ女性すずを通して戦争の中でも日々を普通に懸命に生きる人間の姿が、亡くなった人への追悼と生き抜いた人への尊敬を込めて描かれています。

2016年7月から11月初にかけて、映画「この世界の片隅に」公開の前に、呉市立美術館では、全マンガ原画とアニメーションに関する特別展が開催されました。関連イベントとして多くのトークも行われ、その充実度は素晴らしいものでした。



▲クラウドファンディングで入手できる原画展フリーパス券「すずさんパス」  
(画像提供：呉市立美術館)

その後、原画は東京、福岡、名古屋、そして広島・福屋八丁堀本店での巡回展を経て、寄託先の呉市立美術館へ帰ってきました。  
「お帰り、すずさん！」

呉市立美術館では、呉の宝物(もちろん広島にとっても)であるマンガ原画を大切に、物語に込められた思いを伝え続けていくことを目的に、まず、2018年7月22日から9月9日にかけてコレクション展として原画展を開催されます。特別展と違って所蔵品を展示するコレクション展では予算が限られているため、展示をより良いものにするために、2月23日オープンした中国新聞社が運営するクラウドファンディングサイト「カナエンサイ夢」で費用を募っています。

展覧会期間中何度でも入れるフリーパス券「すずさんパス」(1枚1,000円)を購入する形で応援できます。1枚、2枚、3枚、4枚コースがあります。3枚、4枚コースは割引がありオトク♪そして、このせか伝道師向けの50枚、企業向けの100枚コースもあります。

すずさんパスの他、オリジナルチケットホルダーが付き、展覧会前に支援者限定学芸員解説付き鑑賞会(7月21日予定)、館内の支援者一覧に名前を記載の特典も。

あの素晴らしい原画展の感動をもう一度！ 支援は3月末までに「カナエンサイ夢」サイトから！

▼クラウドファンディング-カナエンサイ夢 お帰り、すずさん！「この世界の片隅に」のマンガ原画の寄託を記念してマンガ原画展を開催したい！ <https://kanaensaiyume.en-jine.com/projects/kure-bi>

【問い合わせ】呉市立美術館 電話：0823-25-2007

●呉市立美術館 公式サイト <http://www.kure-bi.jp/> ●呉市立美術館 Twitter [https://twitter.com/kure\\_bi](https://twitter.com/kure_bi)

## ◆画集「消えた町 記憶をたどり 絵と証言 森富茂雄」 映画をきっかけに4月復刊

映画『この世界の片隅に』がもたらしたものは、さまざまな形で広がっています。2011年に発行された画集「消えた町 記憶をたどり 絵と証言 森富茂雄」の復刊もそのひとつです。

現在は平和公園となっている場所には、原爆が投下される前には旧・中島本町を中心とした広島随一の繁華街がありました。作者の森富茂雄さんの実家は中島地区対岸の元安橋東にあり、ご本人は学徒動員で己斐に居たため助かったものの、家族を亡くされました。平和公園が単なる公園ではないことを、そこに多くの人が生きていた子供時分の思い出を描いて伝えたい思いがあったそうです。

映画『この世界の片隅に』制作のために調査を続けていた片淵須直監督はこの画集を入手し、浦谷千恵監督補は画集を何度も何度も

見て画面の中に街を再現されました。映画に現れた街の素晴らしさはここに改めて述べる必要もありません。

復刊された画集によって、森富さんの思い、片淵監督や浦谷監督補の映画づくりと広島への誠実・真摯な気持ちを受け取り、平和や自身が生きる街について考えてみてはいかがでしょうか。



▲表紙、描かれたありし日の産業奨励館(写真提供：ヒロシマ・フィールドワーク実行委員会)

【問い合わせ】ヒロシマ・フィールドワーク実行委員会 中川幹朗(もとお)さん 電話：082-255-1923  
または Twitter：[https://twitter.com/hfw\\_motoo](https://twitter.com/hfw_motoo)

## ●Column 映画によって気付かせられる街の記憶や歴史

映画『この世界の片隅に』を契機に、広島・呉には、全国から「すずさんの住むまち」を訪ねて観光に訪れる多くの人たちの姿がありました。地元でもこれまで気付いていなかった自分たちの街角を改めて見直して回る人たちもありました。

広島や呉の街の記憶や歴史を辿ることは、訪れる人たち自身の街にもそれぞれ記憶・歴史があることへの気付き、学びの出発点になります。

自身の街について、知っているようで知らないことは多いです。大切な街について、他の地域では知られてないことも多いでしょう。知られてないとは伝わってないということ、あるいは相手が伝わったと声を上げてないことかもしれません。気付き、学び、伝えたいことを見つけ、伝えたい相手を見つけ、一人一人がしっかり考えて発信していき、伝えた相手から「こう伝わったよ」と返事をもらって交流することで、世界は広がっていくように思います。思いがけない伝わり方をしても、そこから広がる世界もあるでしょう。

そんなきっかけとしての映画でもあったと感じます。

平和公園レストハウスは、今年2月から改修工事が始まりました。外観保存のための補修や耐震補強・バリアフリー化を行い、被爆前の中島町の写真や模型を展示する部屋を設ける計画もあるそうです。

『この世界の片隅に』の中に描かれた大正屋呉服店の姿にできるだけ近づけるようにする予定とのこと。2019年度の改修完了を楽しみに待ちたいと思います。

呉市でも、取り壊しも検討されていた旧呉海軍下士官兵集会所（青山クラブ）が、映画ファンを中心にした署名運動の影響もあって、保存・利用方向へ変わろうとしています。すずさんが嫁いだ北條家のモデルとなった場所を整備する計画も持ち上がっています。いずれもまだ、補修・活用方法の検討が始まったばかりであったり、予算段階で整備完了は1年先の予定であるなど、これからしっかり考え、



▲元安川東詰から平和公園レストハウスをのぞむ風景  
(写真：松浦2017年11月撮影)

じっくり見守っていかねければなりません。

私たちの街の記憶・歴史を見つめ直して行く動きが、着実に始まろうとしています。

(文：松浦妙子 / まつうらたえこ NPO 広島アニメーションシティ理事)



### ▶Pickup 広島でのポップカルチャー団体 コスカレード (Cosquerade)

広島のポップカルチャーシーンでたくさんの団体が活動していますが、その中でもコスプレイベントを中心に大活躍をされているのがコスカレード (Cosquerade) です。

コスカレードは、ポップカルチャーひろしま2018ではコスプレ部門のプロデュースを担当されます！

**コ**スプレをはじめとするサブカルチャーの力で広島を盛り上げようという有志の集まり「コスカレード実行委員会」によって運営され、2010年から定期的にコスプレやサブカルチャー展示・体験のイベントなどが行われています。旧日本銀行広島支店や広島城、福山城、広島市中工場、ドリミネーション、広島市森林公園、広島みなとフェスタ（広島港）、広島空港など様々な場所でのコスプレイベント開催実績があり、たくさんのコスプレファンに支持されています。

ちなみにコスカレード (Cosquerade) とは「コスプレ」と「マスカレード (仮面舞踏会)」に由来して名づけられた名称で、普段の生活から気分を切り替えて、もう一人の自分を解放してほしいという意味がこめられています。



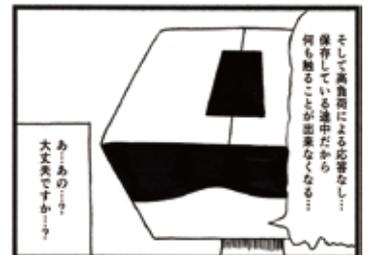
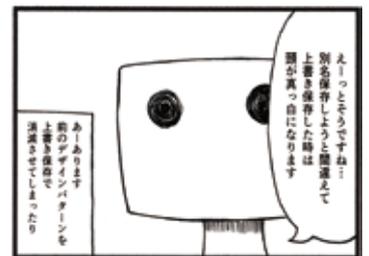
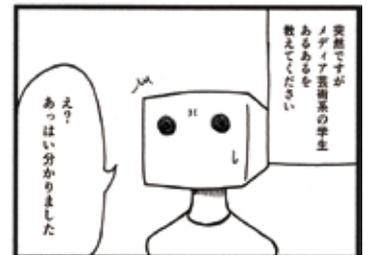
▲コスカレード主催の亀仙人こと河口知明さん



▲カワサキマミさん(左)と竹下ひかりさん(右)

### 4コマでわかる!! 広島☆マイアヒ芸まんが

#### 第1話 涙のあるある 雨男影

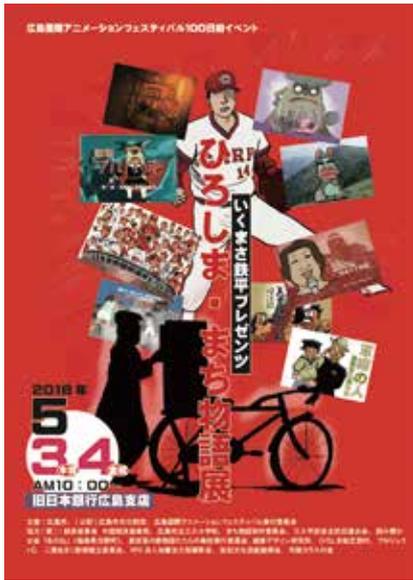


## Event Information

アニメーションフェスティバル100日前イベント  
「いくま鉄平プレゼンツ ひろしま・まち物語展」

東日本大震災の心の支援として140本の物語を紙芝居や絵本、アニメーションにした広島の作家いくま鉄平氏の作品展示、紙芝居の上演、アニメーションの上映、紙芝居を活用したまち起こしシンポジウム等を開催します。

また、今年の8月に開催される広島国際アニメーションフェスティバルの紹介展示を行います。



▲ひろしままち物語展のポスター

日時 2018年5月3日(木・祝)～5月4日(金・祝)  
10時～17時(予定)  
場所 旧日本銀行広島支店(広島市中区袋町5-21)  
主催 広島市、公益財団法人広島市文化財団、  
広島国際アニメーションフェスティバル実行委員会  
協力 まち物語制作委員会、経済産業省中国経済産業局  
<http://matimonogatari.iinaa.net/>

パラパラアニメーションコンテスト2018  
作品を絶賛募集中!

未就学児、小学生、中学生を対象にしたパラパラアニメーションコンテストです。

パラパラアニメーションをつくって応募してみませんか?

あなたの作品を世界で活躍しているアニメーション作家が審査します。

優秀作品は、2018年8月23日(木)～27日(月)に開催する第17回広島国際アニメーションフェスティバルにおいて、アニメーションにして上映します!



対象 応募期間において未就学児、小学生、中学生  
(※2018年3月末までに作品を制作した高校1年生を含む)  
審査部門 ①未就学児部門 ②小学1年生～4年生部門  
③小学5年生～6年生部門 ④中学生部門  
※審査部門は、作品が完成した時の学年で部門分けをします。  
応募期間 2018年2月1日(木)～5月8日(火)※必着  
主催 広島国際アニメーションフェスティバル実行委員会、広島市、  
公益財団法人広島市文化財団  
問い合わせ 広島国際アニメーションフェスティバル実行委員会  
事務局「パラパラアニメーションコンテスト2018」係  
TEL 082-245-0245

新たな「第九」伝説が幕を開ける  
広島から世界に歓喜の歌声を

7月12日(木) 18:45 開演  
広島文化学園 HBG ホール  
指揮：広上淳一  
オーケストラ：広島交響楽団  
合唱：東京オペラシンガーズ

HIROSHIMA DOKU

第九の夏

NPO法人 音楽は平和を運ぶ  
〒730-0041 広島市中区小町6-30  
☎082-247-8604

比治山大学  
短期大学部  
美術科

since 1967

美術科は本年、設立から50周年を迎えました。これまでに3700名の卒業生を送り出した美術科は、これからも広島市と協力して新しい才能を発掘、育成していきます。

50

客員教授こうの史代原作  
「この世界の片隅に」

絶賛、上映拡大中  
広島人必見!

マンガ・キャラクターコース 映像・アニメーションコース

メディア芸術はここから

©Uehara

発行日：2018年3月20日 発行部数：5000部 発行：広島市市民局文化スポーツ部文化振興課  
編集：NPO法人広島アニメーションシティ(HAC) デザイン：広島国際学院大学 情報文化学部 岡川研究室・藤尾 晴香・山本 千晶  
【紙面についてのお問合せ】NPO法人広島アニメーションシティ事務局  
〒739-0321 広島市安芸区中野6-20-1 広島国際学院大学 情報文化学部 谷口重徳研究室内  
<http://hac.or.jp> Email:hac-jimu@hac.or.jp TEL:082-820-2710/FAX:082-820-2723

メディア芸術に関する情報やご意見を募集しています

